

災害に負けない！安心・安定した用水補給を！

～押切用水堰地区(栃木市大平町大字榎本)～

[概要]

永野川に設置されている押切用水堰は昭和8年度に永野川河川改修事業により造成されました。しかし、現況堰は全面コンクリート固定堰であり、洪水時に通水が阻害されることにより、堤防本体に悪影響を及ぼす可能性があります。そのため、自動転倒式の堰に改修を行い、治水上の安全を確保し、洪水による災害の未然防止を図ります。



(押切用水堰の全景)

[事業内容]

- ・ 受益面積：4.1ha(水田4.1ha)
- ・ 工期：H29(2014)～R3(2021)
- ・ 事業内容：堰改修 1式
- ・ 総事業費：8億2千7百万円
- ・ 作付作物：水稻

問い合わせ先 農地整備課:028-623-2369
下都賀農業振興事務所:0282-23-3428

[地区の現況]



(破損したエプロンの様子)



(固定堰に堆積した土砂の様子)

[受益者の声]



(大美間土地改良区 大橋理事長)

現在の押切用水堰は老朽化による破損が進んでいます。大雨による洪水で堰が決壊してしまえば、地域住民への被害や受益地への影響が考えられます。堰の改修により災害に強く、安定して用水を得られる堰になることを期待しています。

[地区解説図]

